



Japan  
Organic Cotton  
Association

## 日本オーガニックコットン 販売士資格検定講座

### オーガニックコットン販売士資格検定講座

人と地球環境を守るため、オーガニックコットン製品の普及啓発に取り組むJOCAが、オーガニックコットン製品を“売るスキル”のある人材育成を目指して主催する講座です。肌にやさしい。環境に良さそう。ベビー用品や下着、布ナプキンや寝具などオーガニックコットンを手にする人が増えている一方で、普通のコットンとの違いが解らない、高価なイメージ、という声も。多くの消費者にとってオーガニックコットンはまだ“特別なもの”なのです。オーガニックコットンの多彩な魅力、その商品の背景にあるストーリーや倫理観を適確に伝えられる人材の育成が今、店頭に必要なです。この講座では、オーガニックコットンの幅広い知識を深めたマイスターと呼ばれる人材、即戦力となる販売員の育成を目指します。店頭からの情報発信力が、今後のオーガニックビジネス発展のカギを握ります。

※本講座は2014年からスタートしており、2022年度にて第9期生までが受講されて、店舗でまたは企業や会社にてご活躍されています。販売に携わらない業界関係者、新規参入を検討中の方、学生まで幅広く学習されて、資格を取得されています。

#### 『オーガニックコットン販売士』とは

当協会が主宰するオーガニックコットン販売士資格検定講座を受講し、全ての履修項目を修了し、検定試験を合格し、その資格を得られた販売士のことです。オーガニックコットンの基礎知識、製品の成り立ち(生産、加工、仕上げ、流通など)の知識を持ち、オーガニックコットンに関する認証も含め、お客様の疑問に答え、製品を正しく伝え、説明ができる貴重な人材です。

#### 【受講者メリット】

資格取得者には、資格番号、修了証書、バッジ、資格掲載用データが授与されます。

## 日本オーガニックコットン販売士資格検定講座のご案内

### ■ 講座7日間（リアル講座、オンライン講座）

- ・ 押さえておきたいコットンの基本
- ・ なぜオーガニック？
- ・ 大地と農家が生み出すオーガニックコットン
- ・ 確かさを見分けるために  
オーガニックテキスタイル認証について
- ・ ファッションとビジネスと人権
- ・ エシカルラグジュアリー
- ・ オーガニックコットン製品について  
オーガニックコットン製品の特徴

### ■ 現地ツアー

オーガニックコットンの農場とGOTS認証取得工場へ訪問



## JOCAとは

NPO法人（特定非営利活動法人）JOCA（日本オーガニックコットン協会）、「オーガニックコットンの生産量を10%に」「きれいな地球を子供たちに」をスローガンに、1993年よりオーガニックコットン製品の普及啓蒙活動及び国際認証活動をサポートしております。

オーガニックコットン製品の製造工程が人と環境にやさしく、地球への負荷を減らしていくことを目指しています。JOCAマークの付いている製品は、日本の技術と感性を活かして日本で製造しています。JOCAはGOTS（オーガニック・テキスタイル世界基準）を構成する4カ国の組織の一員として基準策定に参画しています。

講座の申込み及び入会はこちらまで

JOCA 事務局

E-mail : [inquiry@joca.gr.jp](mailto:inquiry@joca.gr.jp)

HP : [joca.gr.jp](http://joca.gr.jp)

Instagram : [joca\\_organiccotton](https://www.instagram.com/joca_organiccotton)



HP Instagram



第1回 9月13日 (土) オンライン ライブ講座	13:00～ 開会挨拶	JOCA理事長 前田 剛
	13:05～ 講座説明・ 受講生自己紹介	JOCA理事 作吉 むつ美(全体統括)
	<b>Session 1</b> ■講師：森 和彦 13:15～14:30 14:30～14:40(質疑)	<b>☐ 押さえておきたい Cotton の基本</b> 素材としての「Cotton」の基本を理解することで、販売力や開発力につなげる。原綿の評価の仕方、産地や品種による違い、その上手な活用方法、天然繊維としての Cotton の魅力を科学的な根拠をもとに解説する。
	<b>Session 2</b> ■講師：作吉 むつ美 14:45～16:15 16:15～16:20(質疑)	<b>☐ 大地と農家が生み出すオーガニック Cotton</b> 「オーガニック」の基本は、農業生産にある。オーガニックの生産の原則、オーガニック認証の流れやオーガニック Cotton 生産の現状を確認する。オーガニック Cotton 栽培における特徴を、土づくり・種・栽培管理・収穫の工程ごとに整理する。
第2回 9月27日 (土) オンライン ライブ講座	<b>Session 3</b> ■講師：山口 真奈美 13:15～14:30 14:30～14:40(質疑)	<b>☐ サステナブルな国際認証 (*2025年度からの新規講座)</b> 「認証」の基本と仕組みの説明(第三者認証)から、サステナブルなテキスタイルに関する認証やそのラベルについての有効性と情報開示等の透明性の活用、サステナブル調達の認証とエシカル消費をつなぐ関係性を全体像から落とし込んでいく。衣食住における認証の専門家による新規講座。
	<b>Session 4</b> ■講師：松本 フィオナ 14:45～16:15 16:15～16:20(質疑)	<b>☐ オーガニックテキスタイル認証について</b> 様々なテキスタイル認証がある中、繊維製品を製造加工する為の国際基準オーガニックテキスタイルの世界基準「GOTS」の説明。何故、数ある認証の中で最も評価され世界で信頼されているのか。基準が設けられた背景や認証が広がることの社会的影響力を学ぶ。認証取得を検討している企業に有益である。
第3回 10月11日 (土) オンライン ライブ講座	<b>Session 5</b> ■講師：生駒 芳子 13:15～14:30 14:30～14:40(質疑)	<b>☐ エシカルラグジュアリー</b> 「ファッション」というものは、時代の流れを敏感に察知している。今最先端のファッションとは？地球環境の変化はファッションをよりラグジュアリーに進化させている。世界のエシカルトレンドを組み入れたエシカルラグジュアリーと未来の社会への影響を学ぶ。
	<b>Session 6</b> ■講師：野口 義信 14:45～16:15 16:15～16:20(質疑)	<b>☐ ファッションビジネスと人権</b> グローバルなファッション産業では、「人権」からは避けては通れない。多くの人々に関わるサプライチェーンの紡績、染工場、製織・製編、縫製工場等の現場の実例を踏まえて世界の現場(労働環境等)を知ると共に、人権DDとは何か？これからのファッションビジネスには何が必要かを考える。
第4回 10月18日 (土) オンライン ライブ講座	<b>Session 7</b> ■講師：森 和彦 13:15～14:30 14:45～16:20 (情報交換・質疑)	<b>☐ オーガニック Cotton 製品の特徴</b> オーガニック Cotton を使ったと名乗る製品は様々あるが、オーガニック Cotton を材料とした製品の幅を確認する。化学薬品ケミカルの使用、環境への影響、サプライチェーンの管理など、これからの「オーガニック Cotton 製品」の開発、普及におけるキーポイントを学ぶ。
10月24日 (金) 山梨県 現地ツアー	<b>Session 8 実習ツアー</b> ■講師：田中・木村 07:15 新宿駅集合 10:00～農園訪問 12:45～工場訪問 19:00 新宿駅解散	<b>☐ オーガニック Cotton 農場・工場見学</b> 「オーガニック Cotton の農場」の見学及び、第三者認証であるGOTS認証を取得継続している「GOTS 認証工場」の見学ツアー。 当プログラムで学んだ綿を実際に農園で見て、触って、そして、実際の縫製工場を訪問し、製造工程や最終製品までのプロセスを学びます。充実のツアーで、毎回参加者から大好評です。

※当日の講師や運営上の都合により、順番や時間の変更がある場合がございます。ご了承下さい。



## JOCA「Organic Cotton Sales Adviserオーガニックコットン販売士資格検定講座」2025

**[講座概要]** コットンを中心とした視点からのファッション・環境や人権・欧米の最新情報を含めた講義内容です。

全てのオンライン講座と実習ツアーを受講し、資格取得への知識を習得し、修了者には、証書、資格認定バッジ、名刺にもご記載頂きます。

### <オンライン講座：Session 1～7>（オンラインライブ開催 \*ZOOM を使用致します）

開催日時：第1回：2025年9月13日(土)

**Session1** 13:00～14:30 / **Session2** 14:45～16:15

第2回：2025年9月27日(土)

**Session3** 13:00～14:30 / **Session4** 14:45～16:15

第3回：2025年10月11日(土)

**Session5** 13:00～14:30 / **Session6** 14:45～16:15

第4回：2025年10月18日(土)

**Session7** 13:00～14:30、講義終了後 情報交換Q&A

\* Session1～7 全てオンライン開催となります。\* **個別での受講申込も可能**です。

\* Session1～7の内容は**別紙の第12期生プログラム**をご参照ください。本年度より新設の講座もあります。

\* 資格の取得は、**全Sessionを受講が条件**です。全Sessionの受講者のみ、当日のご都合が合わない場合は、録画を配信します。録画は講義のみでワークショップ、質疑応答は含みません。

### <実習ツアー：Session8>

開催日時：2025年10月24日(金) 終日

開催場所：山梨県南アルプス市 小林メリヤス(株) 他 終日 \* 都内集合(AM7:00頃) 解散

\* 当日のご都合が合わない場合、ご自身で農場、工場の見学（できれば有機的に栽培している農場、有機の素材に取り組んでいる工場）レポートをご提出いただくことで、置き換えることが可能です。

### <資格取得には>

\* 全Sessionを受講の上、各テストに合格。実習ツアーに参加し、レポートを提出した方には本講座の修了書を授与。

**【受講料及び参加費のご案内】** \* 受講生にはJOCA制作のオリジナルテキストブックを事前にお送りさせていただきます。

#### ① **全Session(オンライン開催・実習ツアー)**

87,000円 (JOCA正会員割引50,000円、準会員55,000円) (税別)

別途ツアー実費：15,000円(税別) Session8の旅費・飲食代等をご負担いただきます。

#### ② **Session1～7(オンライン開催 個別受講可)** \* 興味のあるセッションのみ参加したい場合にも対応可能です。

1 Sessionあたり 12,000円 + オリジナルテキストブック代5,000円 (合計17,000円)

(JOCA正会員 12,000円、準会員14,000円) (税別/オリジナルテキストブック代込)

2 Session目を受講される場合には、テキストブック5,000円が不要となり、12,000円となります。

### **【お申込方法と割引のご案内】**

#### ● 早期申込割引締切日：6月27日(金)：

\* 早期申込特典として、①全Session1～8 受講者のみ、5,000円割引

#### ● 学生割引：書類選考を実施し、7月中旬に結果をお知らせします。\* 学生割引30,000円(税別)(オンライン開催・実習ツアー) 別途実費：15,000円(税別) ツアー旅費・飲食代/合計45,000円(税別)

#### ● 最終締切日：8月25日(月) ※定員に達した時点で終了とさせていただきます。

#### ● 最低催行人数に達しない場合はやむを得ず中止の場合がありますのでご了承ください。その場合にはご返金させていただきます。

**【主催】NPO法人日本オーガニックコットン協会/Japan Organic Cotton Association**

〒160-0015 東京都新宿区大京町29作道ビル302 TEL：03-3341-7200 E-mail：[office@joca.gr.jp](mailto:office@joca.gr.jp)

URL：[www.joca.gr.jp/](http://www.joca.gr.jp/) (お問合せ、お申込みは E-mail にてお願いします。)

## 講師プロフィール一覧



### 森 和彦（もり かずひこ）

所属：NPO法人日本オーガニックコットン協会（JOCA）顧問

1945年箱根生まれ。立教大学 経済学部経済学科卒業後、1975年モリタオル株式会社を立ち上げ、東京タオル卸商業組合理事長、日本タオル卸商連合会副理事長、2007年よりJOCA顧問、理事長、2009年よりGOTS基準委員会委員を務める。世田谷区南烏山の綿花畑で毎年、世界13種類の綿花を栽培し、収穫した綿花で織り綿・手紡ぎのワークショップを実施。綿の種子や苗を配布、栽培指導する。1994年「タオルの知識」（東京タオル卸商業組合）、2019年「棉」（農山漁村文化協会）執筆。

### 作吉 むつ美（さくよし むつみ）

所属：NPO法人日本オーガニックコットン協会（JOCA）理事

一般社団法人日本オーガニック検査員協会 副代表理事

一般社団法人日本農林規格認証アライアンス 副代表理事

静岡県富士市生まれ。埼玉大学教養学部卒業後、1993年より、オーガニック検査員として活動。国内外数社の認証機関と契約し、有機農場や有機食品の検査活動を行う。また、フェアトレードラベル認証の監査も行う。認証の専門家としてJOCAとの関わり、現在はオーガニックコットンを自身で育て、コットンに親しんでいる。



### 山口 真奈美（やまぐち まなみ）

所属：一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会 代表理事

1975年東京都生まれ。サステナビリティに関するコンサルティング・アドバイザーや教育研修・ライフスタイルの提案を手掛ける。専門は、持続可能な責任ある調達、国際認証、生物多様性、CSR、SDGs、エシカル消費など。

外資系認証機関日本法人立ち上げ及び代表を12年間兼務。2017年日本サステナブル・ラベル協会を設立し、環境や社会に配慮した持続可能な国際基準を軸に、多岐にわたる認証を支援。持続可能なサプライチェーンとビジネスの構築、サステナブル・ライフスタイルが浸透する社会変革を目指し、一般社団法人日本サステナブル・ラベル協会 代表理事、一般社団法人日本エシカル推進協議会 副会長、環境・オーガニック関連団体の理事など、様々な活動にも従事する。



### 松本 フィオナ（まつもと ふいおな）

所属：Global Organic Textile Standard（GOTS）地域代表（日本）

1996年東京都生まれ。オランダのファッション大学でインターナショナル・ファッション・マネージメントを専攻し、ファッションとテキスタイル業界が抱える課題に取り組む。2019年に卒業後、GOTS地域代表のアシスタントを経て、現職に就任。サステナブルなファッションの推進に尽力している。

また、GOTS日本地域代表として、業界関係者や製造業者との個別ミーティングを行い、GOTSのポリシーや要件、ラベリングに関する問い合わせに対応。また、ウェビナーの開催や、国内外のメディアでのインタビュー、教育機関での講演などを通じて、GOTSの認知度向上と普及に努めている。



### 生駒 芳子（いこま よしこ）

ファッション・ジャーナリスト／伝統工芸開発プロデューサー

所属：日本エシカル推進協議会会長

VOGUE、ELLEの副編集長を経て2008年より「マリ・クレール」の編集長を務め、独立。ファッション、アート、デザインから、社会貢献、クール・ジャパンまで、カルチャーとエシカルを軸とした新世代のライフスタイルを提案。地場産業や伝統産業の開発事業、地域開発など、地域創生に数多く取り組む。2018年より、伝統工芸をベースにしたファッションとジュエリーのブランド「HIRUME」をスタートさせる。アンダーグラウンド（モデル富永愛個人事務所）代表、三重テラスクリエイティブ・ディレクター、日本エシカル推進協議会会長、内閣府・消費者委員会委員、江戸東京きらり委員、東京2020ブランドアドバイザーグループ委員、WEF(Women's Empowerment in Fashion)理事、認定NPO 法人サービスグラント理事など。



### 野口 義信（のぐち よしのぶ）

所属：NPO法人日本オーガニックコットン協会（JOCA）理事兼事務局長

株式会社ジェイ・ストリーム 代表取締役

GOTS Standard Commitee/基準策定委員

1973年千葉県生まれ。国内外のファッションやライフスタイルメーカー、商社、小売で日本をはじめとした東南アジアやアフリカ、北米等の国々で様々な商品の生産に関わる。また、2015年より人権DDにも従事、豊富な実地経験を活かし「ビジネスと人権」の促進に取り組んでいる。2022年には日本オーガニックコットン協会の事務局長に就任。2023年にはGOTSの基準策定委員に就任。日本でのオーガニックコットンやその製品の普及啓発と共に国内での綿花栽培に取り組んでいる。





**木村 彰（きむら あきら）**

**所属：** NPO法人日本オーガニックコットン協会（JOCA）理事

小林メリヤス株式会社 代表取締役

1966年京都生まれ。1989年同志社大学 経済学部を卒業。三井住友銀行で務めた後、小林メリヤス株式会社に入社。2009年GOTSを工場として取得。同時にファクトリーブランド「cofucu baby」を立ち上げ、ベビー専門のニット製品製造業として安心して安全なものづくりを行なっている。